

J F A第46回全日本U-12サッカー選手権大会長野県大会
大会要項（案）

1. 名 称 J F A第46回全日本U-12サッカー選手権大会長野県大会
2. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会 公益財団法人日本スポーツ協会
日本スポーツ少年団 読売新聞社
一般社団法人長野県サッカー協会
3. 主 管 一般社団法人長野県サッカー協会4種委員会
4. 後 援 日本テレビ放送網 報知新聞社
5. 協 賛 Y K K 花王 日清オイリオグループ ゼビオ 日本マクドナルド
6. 日 程 9月11日（日）抽選会 （4種委員会責任抽選）
10月 1日（土）1・2回戦 県内各地
2日（日）1・2回戦 県内各地
10日（月祝）1・2回戦予備日
15日（土）3・4回戦 県内各地
16日（日）3・4回戦 県内各地
23日（日）5回戦 あがた多目的広場
29日（土）準々決勝 松本市サッカー場
30日（日）準決勝 あがた多目的広場
11月 3日（木祝）3位決定戦・決勝 サンプロアルウィン
7. 参加資格 (1)2022年度（公財）日本サッカー協会第4種に加盟登録し、F A地域リーグU-12に参加しているチームであること。
(2)上記チームに所属する選手であり（公財）日本サッカー協会発行の上記チームの選手証（電子選手証を含む）を有すること。
(3)登録人数はチーム当たり19名（役員3名・選手16名）を最大とする。
(4)D級以上の指導者ライセンス保持者1名、および審判員2名（内1名は3級以上）を大会期間中帯同できること。
(5)1～4位になった場合はフジパンカップ北信越大会に、また優勝の場合J F A全日本U-12サッカー選手権大会決勝大会に出場できること。
(6)1クラブから複数チームのエントリーを可とする。ただし下記条件をすべて満たすこととする。
① F A地域リーグU-12に同数以上のチームで参加していること。
②チーム名は（公財）日本サッカー協会登録チーム名の後ろにA、B…を付けるに留めること。
③組み合わせ決定後（9月11日以降）のチーム間での選手入れ替え変更は一切

認められない。

8. 試合方式 (1)トーナメント方式とし、勝敗の決しない場合はチーム3名のペナルティーキック方式により次戦への進出チームを決定する。ペナルティーキック方式は試合終了時フィールドにいた選手のみ参加する権利があるものとする。
(2)準決勝・3位決定戦・決勝戦は勝敗の決しない場合10分間（前後半各5分）の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーキック方式により勝利チームを決定する。
9. 組合せ (1)組合せ抽選会は4種委員会にて責任抽選とする。
(2)U-12県リーグ参加チームは1, 2回戦をシードし3回戦からの出場とする。
10. 競技規則 2022/2023競技規則および8人制サッカー競技規則によるが、次を別に定める。
- (1)試合時間
試合時間は40分（前後半各20分）、ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）は原則7分間とする。ペナルティーキック方式に入る前のインターバルは原則1分間、延長戦に入る前のインターバルは原則5分間とする。
- (2)試合球
4号公認球を使用する。（各チーム持参）
- (3)競技者の数
①常に8人（内1名はゴールキーパー）で競技する。
②試合開始時8人に満たない場合は試合を開始しない。
③競技者が退場処分を受けた場合、ケガ等の治療で一時的にフィールドを離れる場合も競技者を補充し常に8人としなければならない。
④試合中にケガ等による人数不足で8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。但し、いずれかのチームが6人未満となった場合、試合は中止される。
- (4)競技者の交代
①自由な交代制とする。交代要員を8名まで登録し、8名まで交代できる。
②一度退いた競技者は交代要員となり再び出場でき、何度でも交代することができる。
- 【交代の手続き】
①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。
②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り競技者となる。
③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。但し、ゴールキーパーの交代のみアウトオブプレー中に主審の承認を得て行い、退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から出なければならない。
④ゴールキーパーの交代以外、交代について主審の承認を得る必要はない。但し、交代する直前に第4審から用具のチェックを受けることとする。
- (5)ベンチ
①ベンチに入ることのできる人数は、選手16名、チーム役員3名を最大とする。

(6)ユニフォーム

- ① (公財) 日本サッカー協会ユニフォーム規定に適合した異色のもの2着(同系色2着は不可)を登録し、試合に際しそれを着用する。
- ② 審判が通常着用する黒色と同一または類似した色のシャツを用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。
- ③ アンダーシャツ、アンダーショーツまたはタイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用すること。シャツ、ショーツと異色のものを着用した場合、相手チームのユニフォームの色によっては、代表者ミーティングのユニフォーム決定の際、主審によって認められない場合もある。
- ④ ソックスの上にテープを巻く場合も、その色は問わない。

(7)審判

- ① 4人制を採用し、チーム2名の帯同審判制とする。
- ② 主審は3級以上、副審および第4審は4級以上の有資格者とする。

(8)警告・退場

- ① 退場および累積警告2回を受けた選手は、次の試合の出場を認めない。
以降の処分については(公財)日本サッカー協会懲罰規定に基づき、(一社)長野県サッカー協会規律委員会において裁定する。
- ② 選手が退場処分を受けた場合、ベンチ入りしている選手から補充し8名としなければならない。

(9)その他

- ① 登録選手の変更は、チームの最初の試合1時間前まで認める。
- ② キックオフ60分前に代表者ミーティングを行い、審判団により試合に用いるユニフォームを決定する。その際持参するユニフォームは現物または写真(A4用紙にF P正副、G K正副の前面、背面からの着用全身写真を1セットずつ印刷された計4枚)とする。電子機器による表示は不可。
- ③ 退場者は次の試合に出場停止1試合となる。それ以降の処分は、2022/2023競技規則および8人制サッカー競技規則により本大会の規律フェアプレー委員会から報告された、一般社団法人長野県サッカー協会・規律フェアプレー委員会の裁定にて決定する。
- ④ 全国決勝大会への出場権は、長野県大会で優勝したチーム・選手に与えられる。決勝大会への一次登録選手数が20名に満たない場合は、同一クラブ内の選手から補充することができる。